

* 小田鉄工(兵庫) *

第3回経営計画発表会を開催

社員や取引先に展望語る



小田 社長

を成長させること。技術をレベルアップし、クレームを減らすことを意識してほしい」と社員に呼び掛けた。

兵庫県のMグレードファブ、小田鉄工(加西市鴨谷町655、小田岳人社長)は2月13日、加西市の「こいの村はりま」に社員や取引先を招いて第3回経営計画発表会を開き、経営目標や展望を語った。

小田社長は「時代は目まぐるしく変化している。企業の変遷が始まる中、変わりゆく環境に対応していく。見えない未来に道筋を作り、今年度を飛躍の年にする」とし、「会社を成長発展させる唯一の方法は自分



第3回経営計画発表会を開催

発表会の後には社員がお互いの性格を理解してコミ

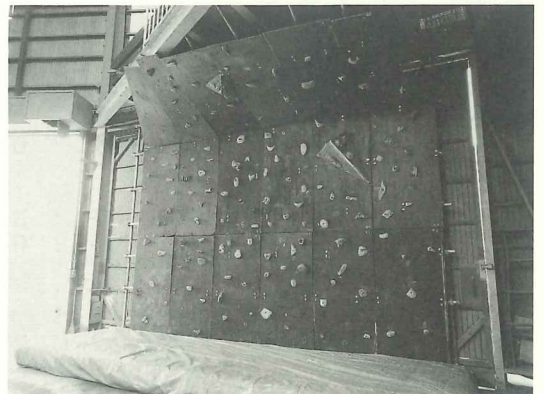
ユニケーションを円滑化するエマジエネティックス研修を実施。小田社長は「会社をチームとして一つにすることが大切だ」と話し、各社員の特性に合わせた社内体制の整備を進める方針を掲げる。

ボルダリングで健康促進 杉山建設工業(千葉) 福利厚生充実、社員にも好評

千葉県のMグレードファブで、立体自動倉庫ラックの製造などを手がける杉山建設工業(本社・千葉県習志野市、杉山芳夫社長)は、福利厚生の充実と社員の健康促進のため、成田工場(同県香取郡神崎町)にボルダリングウォールを設置した。スポーツ好きの社員が多く、休憩時間などにスポーツクライミングを楽しんでいるという。

ボルダリングウォールは堀川専務の同級生が校長を務め、自身の母校でもあ

スポーツクライミングに興味を持つていた社員も多かったよう。天候に左右されないインドアスポーツとして休憩時間中や終業時間後に積極的に利用されており、ボルダリング設備の導入は非常に好評という。堀川専務は「コロナ禍で何かと制限されて閉塞感がある中、汗をかいて気分をリフレッシュして



社員に好評のボルダリングウォール

て気分をリフレッシュして、つなぐれば」と語った。

わたしたちは、皆様の関東工場として、 24時間フル稼働します。

- 強い輸送力
トレーラー33台 大型40台
4ト11台 提携:長崎運送
- 素早いデータ処理能力
設計:18人 データ処理20人
- 近いから!
運賃コスト軽減
- 近いから!
現場打ち合わせ都度可能
- 近いから!
短納期対応
- 近いから!
変更・不具合迅速対応
- 近いから!
少量配送
- 圏線・プレス・小梁
キャットウォークなど

松山鋼材株式会社